

## ～読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3予想～

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

この場所はいつも通り、拙い予想と結果をお届けすることとさせていただきます。先月号の「興味を持ったレポート」の予想と結果、以下の通りです。

### 【2018年12月号読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3】

(予想)

(結果)

1位：協働ロボット市場
2位：Home IoT 市場 (2)
3位：名古屋オートモーティブワールド

※一部タイトル名を簡略化して表記

1位：Home IoT 市場の動向 (2)	22.9%
2位：国内半導体メーカーの IoT/IC	21.9%
3位：協働ロボット市場	18.4%
3位：名古屋オートモーティブワールド	18.4%

※右端数値は構成比 (票数/総票数)

「国内半導体メーカーの IoT デバイス向け IC 市場」が私の予想圏外から 2 位に突っ込んできたことで、年初から躊躇していました。この 1 本を読み間違えたのは大きいですが、他は概ね想定範囲だったと心を落ち着かせて今号の予想に移ります。今号の出走テーマは下記 6 本です。

- ・次世代電池シリーズ (2) 高容量全固体 LIB の動向
- ・最新量子技術シリーズ (7) 量子フォトニクス
- ・汎用人工知能 (AGI) の動向
- ・IoT・5G・自動運転と「超小型モビリティ」の市場動向 (1)
- ・半導体・ディスプレイ製造 CVD 装置用クリーニングガス NF<sub>3</sub> 市場
- ・国内 AGV 市場 (タイムリーコンパクトレポート)

予想は下記の通り。前号の流れから “IoT” 緒みのテーマが上位となることが容易に予想できますが、「次世代電池」はそれを上回ると考えました。このため、1、2 位予想はすっきり決まり、3 位に悩みました。結果、「AGV」としたのですが、「汎用人工知能」が気になっています（私としてはこれが 1 位）。

### 2019年1月号読者アンケート「興味を持ったレポート」トップ3予想

- 1位：次世代電池シリーズ (2) 高容量全固体 LIB の動向
- 2位：IoT・5G・自動運転と「超小型モビリティ」の市場動向 (1)
- 3位：国内 AGV 市場 (タイムリーコンパクトレポート)

編集 A